

## 1 中期学校経営方針

### (1) 中期取組目標

中期取組目標
自尊感情を育む環境づくり、居場所づくりを推進し、子どもの規範意識、人権尊重意識が向上できる

### (2) 「豊かな心の育成」に向けた重点取組分野・具体的取組

重点取組分野	具体的取組
豊かな心	①行事、体験学習の機会を通し、自分や友達のよさを認め合い、主体的に課題を解決する態度を養う。②全クラスが一回以上道徳の授業を公開する。児童が多面的多角的な見方考え方を身に付けられるようにする。③異学年交流、人権・福祉の取組を通し、他者理解を深めたり、人権を尊重したりする心を育成する。
担当 児童指導部	

## 2 児童（生徒）の実態（「豊かな心の育成」に関わる課題）

- ・きまりを守り、目標に向かって頑張ろうとする素直で前向きな気持ちをもっている。
- ・「気持ちのよいあいさつ あたたかいことば」の生活目標が周知されている。
- ・自尊感情を高める取り組みに力を入れていく。
- ・互いのよさを認め合ったり受容したりする態度の育成に、引き続き取り組んでいく。

## 3 「豊かな心の育成」に関する具体的取組

### 【項目 道徳教育】道徳科を要とした学校の教育活動全体を通じた道徳教育（必須項目）

- ・全学級の道徳の授業を家庭・地域（年1回以上）に公開する
- ・授業公開後、アンケートをとり、道徳の時間の指導に生かす。
- ・家庭や地域での様子（例：あいさつなど）についてアンケートを実施し、子どもの実態把握を行い、道徳の時間に生かす。

### 【項目 自分づくり教育（キャリア教育）】

- ・「児童会活動」「クラブ活動」「縦割り集団活動」「幼稚園・保育園や中学校との交流」などの「異年齢集団活動」をより自主的、意欲的に行うことができるようにする。

### 【項目 人権教育】

- ・子どもの社会的スキル横浜プログラムの指導プログラムを教育課程の中に位置づけて実施するなど、意図的計画的に子どもの社会的スキルの系統的な育成を図る。
- ・Y-Pアセスメントの支援検討会の実施により、学級課題の改善や子ども個人の課題の改善に向けて校内の指導体制を整え、教師集団が「だれもが安心して豊かに」過ごすことができる学級風土づくりへ向けた協働ができるようにする。

### 【項目 人権教育・特別支援教育】

- ・必要な子どもに対して個別の教育支援計画や個別の指導計画を作成する。
- ・授業や学校生活での配慮、児童指導での活用を図る。